

令和2年度 第1回学校生活アンケート 保護者自由記述欄のまとめ ※多くの御意見をいただきありがとうございました。

保護者自由記述欄	学校より
<p>新型コロナウイルスの影響で授業数を確保するのが大変な中、大雨警報で休校が続き、袋井市、磐田市などからも遅れをとっているのが学力の差が本当に心配です。(同様4通)</p>	<p>新型コロナウイルス感染防止のためや大雨警報による休校での学習の遅れについては、年間計画の見直しや行事のあり方について検討を行い、国で定める標準時数を確保できるまでに授業時間を確保しています。今後も個別に学習状況を確認する中で、個の支援にも力を入れ、学習を進めてまいります。</p> <p>また、大雨警報による休校や自宅待機の基準についてですが、森町教育委員会の判断となっており、学校判断で基準を変更することができません。御了承ください。</p>
<p>大雨警報が出た場合の休校や自宅待機の基準を検討して頂きたいです。</p>	
<p>休校になることが多いため、オンライン授業の導入あるいは、大雨警報のみで休校になる制度の見直しをお願いしたいです。</p>	
<p>コロナウイルス対策で参観会等も減っているのが、学校での様子等を本読みカードで知らせてもらえると家族で話したり、褒めたりするきっかけになるのいいと思います。(同様1通)</p>	<p>子供たちの頑張りについて、今後もできる限り学年便りや本読みカード等で、保護者の皆様にお伝えしていきたいと思います。</p>
<p>理科と社会科の教科書も学校に置いていけると、登下校が楽になると思います。あまり家庭学習でこの2教科をすることがないので。</p>	<p>教科や学習内容により、学校に置いておけるようにして、児童の登下校の身体的負担を軽減したいと思います。</p>
<p>授業中にコバエや虫が多く飛んでいるので集中できないと言っています。湿気が多いため、やむを得ないとは思いますが、ハエ取り棒等の対策をして頂けたらと思います。</p>	<p>今年度はコロナウイルス感染防止のために、教室や廊下、特別教室の換気を徹底しています。そのため、虫の侵入も多く見られましたが、10月に新型コロナ対策により、町予算で網戸を設置しました。今後も学習に集中できる環境を整えていきます。</p>
<p>バス通学や他学区への進学など選択肢を広げてほしい。</p>	<p>現在のところバス通学を採用する予定はありません。また、現在、他学区への進学は、特別な事情がない限りはできないこととなっています。バス通学、他学区への通学許可等は学校で判断できず、現状では、教育委員会の判断となっています。</p> <p>今後も宮園小の教育の充実に努め、魅力ある学校を目指し、保護者の皆様や児童が、「宮園小でよかった。」と思ってもらえるような教育を推進してまいります。</p>

<p>上履きと体育館シューズを一緒にしたらよいと思います。森小は、一緒に使っていると聞いたので、履き替える手間と両方用意しなくてもいいので洗うのも楽だと思います。</p>	<p>現在、宮園小体育館は、夜間や休日等、他団体も使用しております。宮園小自慢のきれいな体育館を保ち、地域の皆様も気持ちよく使えるようにしたいと考え、定期的に専用ワックスを塗っています。そのため、今後も上履きと体育館シューズの両方を使用していきたいと考えています。</p>
<p>コロナの影響で仕方ないと思っていますが、グループで何回かに分けて等の対策をとって参観会の開催があったらうれしいです。懇談会は、プリントを配布されていればあまり必要と思えませんでした。</p>	<p>今後の参観会や懇談会についても、密を避けて、保護者の皆様がお子さんの頑張りを見ることができるよう計画していきたいと考えています。また、懇談会についても、保護者の皆様が「参加してよかった。」と思えるような場にしていけるように努力していきます。</p>
<p>「下校時刻早める・変更する」等のメール連絡網はできれば、12:30頃までにまわして頂きたいです。天候等で変わってくるものなので難しいと思いますが、仕事中は確認することができずに対応できないことがあります。</p>	<p>今年度も突然の下校時刻や下校方法の変更があり、保護者の皆様には御迷惑をお掛けしました。学校としては、できるだけ早く、マメール等で情報を発信したいと考えていますが、天候の変化や行事の遅延など状況に応じ、メール連絡させていただくこともあるため、時間を決めての連絡は難しいと考えます。今後も迅速で正確なメール連絡に努めます。</p>
<p>今回のコロナウィルス対策や豪雨による休校等考えられないことが起こっています。最近、子供から「学校が楽しくない」「家の方が楽しい」と聞きました。学校に興味なくなっているのではと危惧します。又、学級内で児童が留守の間に机にいたずらされた話もしてきます。何か変化があったのかと考えてしまいます。学年、学級内で子供たちの間で気持ちを発散できる場を設けてみてはいかがでしょうか。今、友達づくりをする機会がありません。感染対策で難しいかと思いますが、ご検討願います。</p>	<p>コロナ禍の中、児童は、学校生活で「ソーシャルディスタンス」を保ち、マスクをし、大声で会話をすることを控えることを意識して生活しています。その中で、児童同士や児童と教師が「心の距離」を近づけられるような、授業や学校行事、時間を意識していきたいと思います。今後もお子さんの様子が「いつもと違うな。」「元気がないな。」と感じたときは、ぜひ学級担任や学年担当にお気軽に御相談ください。よろしくお願いたします。</p>
<p>他のクラスと比べず、子供たちを見てあげてほしいです。</p>	
<p>学校では、義務教育に入り、「学習」ということが主ですが、先生と児童の距離を縮められるような時間を増やしてほしいと思います。</p>	



